

事業者名: _____

(事業者回答)

○:パッケージで対応しているもの。

△:カスタマイズで対応するもの。備考欄に、有償の場合はその金額、代替案対応の場合はその内容を記載すること。

×:パッケージ、カスタマイズでは対応できないもの。

(注)「カスタマイズ費用」については、必ず提案価格書に含めるものとし、その上で提案限度額を超えないこと。

No.	大区分	小区分	要件	必須機能	対応可否	備考
1	共通機能	ログイン・認証	ID/パスワードまたは認証キーによるログインが可能であること。	○		
2		スワイプ操作	タッチパネルによる操作(スワイプ・タップ)が円滑に行えること。	○		
3			画面の拡大・縮小が可能であること。	○		
4		文字入力	タブレット端末本体と接続可能なキーボードからの入力ができること。	○		
5			文字入力時、タッチペン等による手書き入力や音声入力、フリック入力ができ、文字データに変換して登録できること。	○		
6		カメラ	対象者に紐づく形で写真が保存できる。	○		
7		保存	調査票の入力時に入力内容が自動で一時的に保存される。	○		
8		環境/ デバイス	調査時、インターネットに接続せず、オフラインで使用できること。	○		
9			ipad、Android、Windowsで使用できること。	○		
10	調査票入力機能	認定調査票(調査項目)	要介護認定等における認定調査票の項目をすべて網羅していること。	○		
11			複数選択を許容する項目は複数選択ができるとし、複数選択が許容されない項目は複数選択ができないこと。	○		
12		認定調査票(特記事項)	認定調査票の概況調査及び基本調査に係る特記事項が入力できること。	○		
13			定型文選択により、特記事項の定型文を入力できること。	○		
14			特記事項の定型文(選択肢)をカスタマイズすることができること。	○		
15			入力した特記事項の履歴を項目ごとによりリストとして保持し、リスト選択により特記事項の入力ができること。	○		
16			特記事項を一覧で確認でき、各群の状態を判断することができること。	○		
17			表示する特記事項は群の選択によって切り替えることができること。	○		
18		入力形式	認定調査票の基本調査の全項目を調査票の形式で一画面で入力できる。	○		
19		メモ	調査時に必要な情報を、対象者に紐づけて上限なく入力することができること。	○		
20			基本調査の各項目に応じて手書きのメモができ、参照しながら特記事項の入力を行うことができること。	○		
21			対象者に紐づく手書きメモが入力できること。	○		
22		履歴	入力頻度が高い項目「記入者氏名」等は履歴が残り、履歴から選択できること。	○		
23		訪問調査判断基準表示	厚生労働省の訪問調査に係る判断基準を表示する機能があること。	○		
24		入力漏れ等の警告	基本調査結果を登録中に、入力漏れや一次判定警告が発生した場合、発生したことが確認できる機能があること。	○		
25		一次判定	調査結果に応じた一次判定結果を表示できること。	○		
26		汎用項目の追加	自治体独自の項目に対応できるよう、入力項目をカスタマイズ(5つ追加)できること。	○		
27	調査対象者管理機能	調査対象者検索	調査対象者について、被保険者番号や申請日、調査予定日等の情報を基に絞り込みができること。	○		
28		調査対象者一覧	調査対象者を被保険者番号順等により一覧表示できること。	○		
29			調査対象者を被保険者番号、対象者氏名、申請月等によりソートできること。	○		
30		調査対象者を被保険者番号、ステータス等により一覧表示できること。	○			
31	データ連携	対象者情報の取り込み	介護保険システムと連携し、CSVにより申請者データの取込ができること。	○		
32			QR読み取りにより申請者データの取込ができること。	△		カスタマイズ:ツール
33		調査結果の引継ぎ	調査結果をクラウドで引継ぎできること。	○		※オンラインのみ
34	調査結果の引継ぎ	調査票や特記事項等を自治体独自の様式で印刷することができること。	△		カスタマイズ:ツール	
35		調査結果を介護保険システムで取り込めるCSV形式で出力できること。	△		カスタマイズ:ツール	
36	管理機能	アカウント	調査員単位でアカウントを発行し、個別に認証および権限管理を行えること。	○		
37		アカウント	ログインのためのユーザ情報または認証キーの登録・変更・削除は管理者が任意のタイミングで行うことができること。	○		
38			パスワード等は管理ユーザが任意に変更できること。	○		
39		ログ	アクセスログおよび操作ログについて管理者ユーザのみ確認が可能であること。	○		
40	セキュリティ	パスワード	パスワード等を複数回誤った場合にアカウントロックがかかること。	○		
41		データ削除	生成した引継ぎファイルがアプリに戻ると自動で削除されること。	○		※オフラインのみ
42			アプリ内のデータが、指定した期間に基づいて自動的に削除されること。	○		
43		暗号化	アプリ内のデータは暗号化が実施されていること。	○		
44		ログ	アクセスログおよび操作ログが記録されていること。	○		
45	アプリ更新	端末のOSのアップデートに対応可能であること。	○			

様式9

品質保証への取組み

事業者名 _____

	認証の有無		認証取得時期
	有	無	
品質マネジメントシステム ISO9001	有	無	
プライバシーマーク	有	無	
情報セキュリティマネジメントシステム ISO/IEC27001	有	無	
情報セキュリティマネジメントシステム ISMS	有	無	

※ 認証書（写し）を添付のこと。